

幻想の住人の日常

霧島 蓮

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

さて、グレンを撃退した蓮達にも平和が戻り、また賑やかな日常が帰ってきました、それらを覗いていきましょう

目次

幻想郷の仲間入り	1
第2話	3

蓮) 一番不安だわ…

文) さ、行きますよ

蓮) おう…まだジンジンする…

(文が飛び立った後に蓮が続いて上空に飛び出して)

文) いやあくいい天気ですね♪これは取材のしがいがありますよ

♪

蓮) 眩しいな…(空からカメラで人里の様子やいろんな箇所を飛び回って)

文) 霊夢さくん♪おはようございます♪

霊夢) あら、文じゃない、朝から元気ねえ

文) 新聞記者たるもの朝から活動してネタ探しですよ♪

霊夢) 元気なのはいいことねえ…(小さくあくびをして掃除をしていて)

霊夢) あ、それと今日は蓮の家で宴会だから覚えておくのよ?

文) あやややや? 今日でしたっけ?

霊夢) そうね、今日は祝勝会と、新しい仲間を迎えるんですよ?

文) 新しい仲間?

霊夢) あんたの彼氏達よ、まだ幻想郷に来て日が浅いからね、正式に迎えなくちやね、

文) 分かりました♪

霊夢) あ、それと、家の神社にお賽銭よろしくね?

文) あはは…霊夢さんらしいですね…

霊夢) それが家の商売だものね♪

第2話

文) 魔理沙さくん♪こんにちはく

魔理沙) おう♪文か、こんにちはだぜ♪

文) なんだか楽しそうですねく

魔理沙) まあなく幻想郷が平和に戻ったし新たな仲間が増えだし、いいことだらけじゃなかったけど、今じゃあ前よりも凄く楽しそうになりそうだぜ♪

それとく魔法薬も作ったからあとで宴会の時に誰かに試してやるのさ♪

文) あ…あやややや…まさかの飲み物ロシアンルーレットですか…
飲み物担当は魔理沙さんに任せないほうが良さそうですね…

魔理沙) それ以外にもちゃんとしたキノコとか持っていくから楽しみにしておくのぜ♪

文) はい、わかりましたくそれじゃあわたしは他の人に呼びかけに行つてきますねく

魔理沙) おう♪あとでなく

(そうやって挨拶をして文が飛び立っていき)

魔理沙) さて、私もお寝坊さんを起こさないとなく

漣くおきろく(部屋に入って呼びかけて)

漣) んく…『まだ』朝の9時だよ…

魔理沙) 『もう』朝の9時なのぜ!

漣) まだ寝るのー…(☒ ☒) スヤア…

魔理沙) んく…どうしたら起きるかな…

あゝこうすれば(魔理沙が何かを思いついたようで悪魔の笑みを浮かべて)

漣く起きるのぜく

漣) (☒ ☒) スヤア…

魔理沙) もう知らないのぜー!

(ミニ八卦炉を構えて)

魔理沙) マスタースパーク!

漣) ギャアアアアアアアアアアア
チ——(——ω——)——ン
!!!!!!!

魔理沙) あ、やり過ぎたのぜ(？>？・？) テヘペロ

漣) おはよう…(全身真っ黒に焦げて)

魔理沙) おはようなのぜ♪

漣) そこまでして起こすことしなくても…

魔理沙) 起きない漣が悪いのぜー♪

漣) そりやそうだけど…

魔理沙) さ、ご飯にしようぜ、手を洗ってくるのぜー

漣) あーい…ケホツ(口から咳をすると黒い煙を吐き出して)

(そして朝(ご飯の後)

漣) ん…まあ…良く寝たかな…

魔理沙) 寝過ぎなのぜ？

漣) そりやああれがあつた翌日なんだから…まだ疲れは抜けてない

よ…

魔理沙) ほら、キノコ取りとか材料買いに行くのぜー

漣) 今日も魔法の研究するの？

魔理沙) 当たり前なのぜ？いつか霊夢を超えるために頑張ってるんだぜ？

漣) そつか…俺は暇だしついてくよ

魔理沙) そう来ると思った♪さ、いくぞー(箒に跨って飛んでいき)

漣) はいはい(翼を生やして飛び立って)

文) 永琳さんいますかー？

永琳) あら、文じゃない、よく来たわね

文) 今日の宴会のお知らせに来ましたー

永琳) あら、それはありがとうね、家のウサギと姫様も連れて行くわねー

文) わかりましたー、またあとですな

(紅魔館)

文) 美鈴さん？

美鈴) (☒ ω ☒) スヤア…

文) あやややや…寝てますね…これだと…

咲夜) 美鈴ー? 貴方仕事してるのかしらー?

美鈴) (。ヾ) ハッ! お、おお起きてますよ咲夜さん! 異状なしです! (ゝ・ω・ゝ) ヽ

咲夜) まったく…都合がいいんだから…そして文はなんのようかしら?

文) あはは…あ、そうそう、今日の宴会のお知らせですよ♪

咲夜) あら、ありがとうね、わかったわ、料理持っていくわね

文) はい♪それではまた夜にー♪